

こんにちは!

官公需適格 組合さん



田畑博理事長

今回は、平成17年4月に証明を受けた「三重警備事業協同組合」さんにお話を伺いました。

「安心・安全・満足を提供する組合です」

「官公需適格組合」取得のきっかけ

当組合は、平成15年11月13日に設立されました。

警備業務には、第1号の施設警備業務、第2号の雑踏警備・交通誘導警備業務、第3号の貴重品運搬警備業務、第4号の身辺警備業務及び機械警備業務、プール監視業務等があり、当組合員は主に第2号警備業務を行っています。

例えば、確定申告の期間、祭りやイベント等の人が大勢集まるとき等いつもと違う状況で、天候については雨でも炎天下でも行われる業務です。

設立して間もない頃、メディアから官公需適格組合のことを知った田畑理事長は、組合の信用性を高めたいと取得に挑戦しました。



マラソン警備の様子

当時、取得のため、当中央会職員とともに中部経済産業局へ出向いたときには、組合の決算や事業計画などについて、厳しくチェックされたのを今でも明確に覚えていらっしゃるということです。

「官公需適格組合」を取得して

「官公需適格組合」を取得するには、リーダーが手間を惜しまず、リーダー

シップを発揮して、取り組むことが重要だと田畑理事長はおっしゃいます。

申請する際の書類作成等は大変でしたが、「官公需適格組合」を取得しているということが、組合運営の自信にもつながっているそうです。

当組合では、それまで市単位の受注でしたが、取得後、県から受注し、三重県庁から伊勢まで行われる「美し国三重市町対抗駅伝」の沿道警備を行っています。

また、国から受注し、毎年2月16日から3月15日の税務申告の時期には当組合が県内に8か所ある税務署駐車場の警備を一挙に引き受け、その地域の組合員が、税務署駐車場の警備を行っています。

「官公需適格組合」としての活動

「官公需適格組合」は、基準をクリアした適正な組合であることの証明となります。

当組合は県内各所に組合員がいるため、組合で落札すると、地域のことは組合員の地域で行うことができるので、交通費等の経費の節減にもつながります。

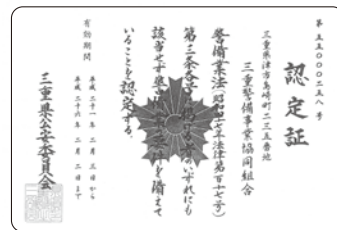
特に2～3月は、多くの公共工事等があり、そのうえ、確定申告の時期でもあり税務署の駐車場警備で忙しい時期です。

しかし、警備を行うには、新人基本教育を受けなければなりません。

そのため、組合組織を活かすことで安心して協力して事業を行うことがで

きます。

また、理事長企業である株式会社メイハンは、31年の営業実績があり、1企業で入札に参加することも可能ですが、官公需については組合で落札し、組合員企業8社が事業を行い、また、大規模な事業の際には外部にも協力を依頼して事業を行っています。



三重県公安委員会の認定証

三重警備事業協同組合の今後

田畑理事長は、「警備業務を行うにあたり、三重県公安委員会の認定証を取得していることも当組合の強みであると自信を持っています。

今後、官公需適格組合や三重県公安委員会の認定証取得を活かして、官公庁の入札に積極的に参加するとともに民間事業にも大いに進出していきたくと思っています。」と話します。

三重警備事業協同組合	
理事長	田畑 博
住所	〒514-0002 津市島崎町235
電話番号	059-222-6428
FAX番号	059-222-7604
組合員数	8名
設立	平成15年11月13日